

# 平成21年度 鈴鹿市立天名幼稚園研修計画

研修主題	笑顔と夢あふれる心豊かな幼児を育てるために —人とのかかわりを通して—
教科 領域等	全 領 域

## 1 主題設定の趣旨

- 次々と急速に変化し続ける社会状況の中、幼児を取り巻く環境は厳しく、いじめの深刻化、非行の低年齢化や学級崩壊、不登校児童生徒の増加など、子どもの育ちや子育てにさまざまな課題が生じてきている。そこで、心豊かにたくましく将来を生き抜く力をはぐくむことは、今日的な教育課題となっている。
- 当園の幼児は、両親や祖父母や地域の方々から温かい愛情に包まれて育ってきている。素朴で明るく活発な反面、新しい経験や苦手なことから避けたり、人を頼ったりする傾向があるように感じられる。家庭では、少子化の中、何でも自分の思う通りになり、人の気持ちを汲み、共感し支え合う経験が乏しい。そこで、「さまざまな人とのかかわり」や「心揺さぶられる自然体験」「わくわくする楽しい体験」から幼児の笑顔を生みだし、夢や意欲をはぐくみたいと考えた。
- 本年度も、園内の人間関係だけではなく、小学校の縦割り班や1年生との交流活動、保育所や近隣公立幼稚園の同年齢の幼児との交流活動、中学生との交流活動、地域の方や未就園児、ゲストティーチャーとの交流活動を通して、保・幼・小・中の連携や地域との連携のあり方を探っていききたい。幼児に人とかかわる力を育てるとともに、さまざまな交流活動から「人とふれあう楽しさ」がわかる豊かな心の育成へとつなげていききたい。
- 幼児の笑顔は、心の安定から生まれる。幼児が家庭や幼稚園で安定するためには、保護者や教師自身が心安らかで相互に信頼し合い、理解を深めていくことが大切であると思われる。家庭との連携を密にし、家庭と幼稚園との関係を基盤に、地域へと開かれた幼稚園を目指していききたいと考え主題を設定した。

## 2 子どもにつけたい力

- ・生きる力の基礎となる生活習慣を身に付ける力
- ・身近な環境に興味や関心をもち、意欲的に取り組んでいく力
- ・命の尊さを知り、自他ともに大切にする力
- ・相手の思いに気付き、考えて行動する力

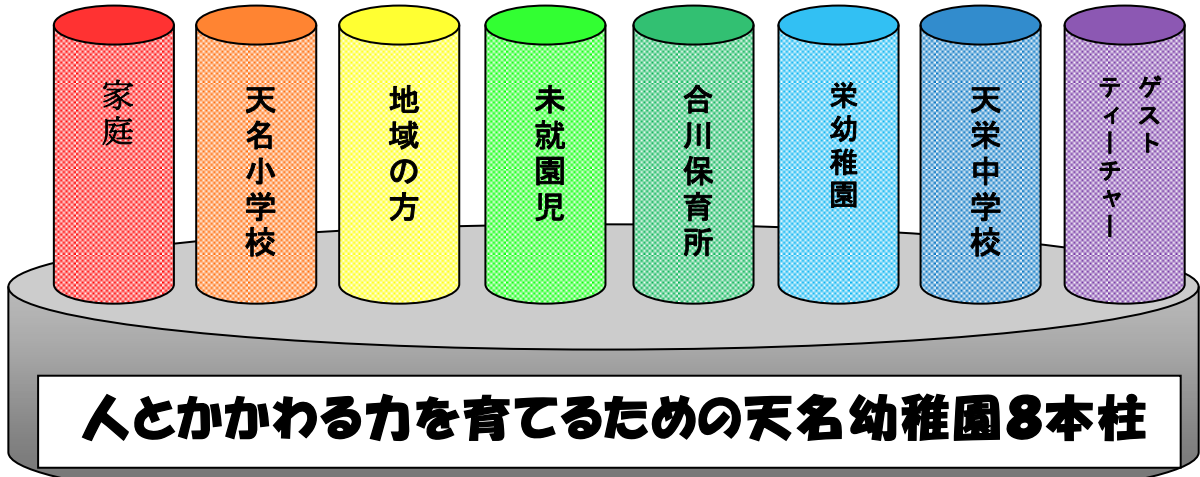
## 3 本年度の指導の重点

- ・基本的な生活習慣や態度を身に付けるため、少人数保育を生かしたきめ細やかな指導や援助に努める。
- ・幼児と教師、保護者と教師の信頼関係を築き、幼児を取り巻く環境や幼児理解に努め、援助のあり方を探る。
- ・小学校異年齢交流や近隣公立幼稚園・保育所の同年齢交流での体験を深める。

## 4 具体的な方策

- ・地域の自然環境や地域の方の教育力を保育に取り入れ、園生活を豊かにする。
- ・様々な人との出会いやふれあいを通して、幼児の心を豊かにし、人とかかわる力をはぐくむ。
- ・家庭との連携を深め、相互理解と信頼のもとに、幼児の育ちを支援していく。
- ・小学校や保育所、地域の人たちと連携し、交流活動を深め、地域に開かれた幼稚園づくりを推進する。

# 天名ならではのオンライン教育



さまざまな  
人とのかかわり

心揺さぶられる  
自然体験

わくわくする  
楽しい体験

**人が好き!**

**地域が好き!**



**笑顔と夢あふれる心豊かな幼児**